

日本農芸化学会 中四国支部

学会創立 100 周年記念第 38 回若手研究者シンポジウム

『農芸化学における微生物研究の最新事情』

2023 年 7 月 1 日 (土)

高知大学農林海洋科学部 (物部キャンパス)

3-1-13 講義室

(https://www.kochi-u.ac.jp/outline/campus_map_monobe.html)

参加無料

13:00 開会の辞

13:05 若松 泰介 (高知大学農林海洋科学部)
「機能が不明な微生物遺伝子について」

13:25 山田 洋輔 (JAMSTEC 高知コア研究所)
「海洋物質循環における細菌の役割
-細菌表面のナノスケール測定による新知見を交えて-

14:05 諸野 祐樹 (JAMSTEC 高知コア研究所)
「極限環境の生物研究から学んだこと
-対象の理解と適切な方法選択がカギ」

14:45 休憩

14:55 林 順司 (徳島大学生物資源産業学部)
「酵素の特異性を立体構造から理解する」

15:35 鈴木 宏和 (鳥取大学工学部)
「好熱菌細胞を用いた耐熱化変異酵素の発生と選択」

16:15 閉会の辞

主催: 公益社団法人 日本農芸化学会 中四国支部

問い合わせ先: 〒783-8502 高知県南国市物部乙 200
高知大学農林海洋科学部
若松 泰介

(t-wakamatsu@kochi-u.ac.jp, TEL: 088-864-5120)